

# はら目ディカル通信

## 多焦点眼内レンズ -2つの距離にピントが合うレンズ-

### 眼内レンズとは・・・

- ・ 白内障手術で濁った水晶体を取り除くと、視界の濁りがとれてきれいに見えるようになります。
- ・ しかし、見るものの位置によって自動的にピントを合わせる役割をしていた水晶体を取り除いてしまうので、手術後は、いつもピントは一定の距離に合った状態になります。

### 多焦点眼内レンズの特徴

- ・ 最近、ピントを2ヶ所に合わせることができる多焦点眼内レンズが開発され、臨床に使えるようになりました。遠近両用メガネと同じ働きレンズを、眼の中に固定するものです。
- ・ ただし、近くから遠くまで、どこにでもピントが合うわけではなく、手術でこのレンズを眼の中に入れても、さらにメガネが必要になることがあります。
- ・ また、眼内レンズでは単焦点のものでも夜間の光がにじんで見える特徴がありますが、多焦点眼内レンズではその程度がより強いようです。

#### <単焦点眼内レンズの見え方の一例>



遠くが見えるようにすると、手前はぼやける。夜間のにじみは比較的少ない。



#### <多焦点眼内レンズの見え方の一例>



遠くと近くにピントが合いやすくなる。夜間のにじみが強い。



### 手術の適応

- ・ 多焦点眼内レンズは、すべての方に適しているわけではありません。
- ・ 白内障以外にも眼の病気がある方や、強度近視の方などは、このレンズの適応になりません。
- ・ ご希望のある方は、詳しくは診察時に医師にご相談ください。

### 費用について

- ・ 多焦点眼内レンズを挿入する白内障手術は先進医療に該当します。
- ・ 手術の料金は片眼につき 350,000 円です。
- ・ 手術に必要な術前検査や処置、薬、検査、診察、入院料などは、健康保険の扱いです。